



令和3年7月13日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 常務取締役管理部門統括 松任 宏幸
 (TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年4月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和3年11月期通期連結業績予想数値の修正(令和2年12月1日～令和3年11月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|--------|--------|-----------------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 36,000 | △600 | △650 | △800 | △125.22 |
| 今回修正予想(B) | 32,500 | △1,200 | △1,100 | △1,700 | △266.09 |
| 増減額(B-A) | △3,500 | △600 | △450 | △900 | |
| 増減率(%) | △9.7 | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (令和2年11月期) | 20,851 | △4,484 | △4,688 | △4,520 | △707.56 |

修正の理由

通期業績予想につきましては、世界の経済状況が新型コロナウイルスの感染状況に左右されざるを得ない中、ワクチン接種の拡大等により総じて回復基調に推移するという前提のもと、受注の確保に注力し、第3・第4四半期の回復を見込み、取り組みを進めてまいりました。繊維機械事業では中国市場の内需向け需要の取り込み、工作機械関連事業では中国や米国向けの工作機械需要の取り込みなど、一定の成果が見込まれており下期の黒字化の見通しに変更はございません。しかし、繊維機械事業において、インド市場での感染の再拡大とそれに伴うロックダウン等の影響により、同市場の売上・利益が当初計画を下回る見通しとなりました。

このため通期業績予想につきましては、売上高32,500百万円、営業損失1,200百万円、経常損失1,100百万円、親会社株主に帰属する当期純損失1,700百万円に修正いたします。(詳細は、本日公表いたしました「令和3年11月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。)

以上